

第 24 回 大阪市生きた建築ミュージアム推進有識者会議 会議要旨

1. 開催日時 令和 5 年 5 月 9 日 火曜日 14 時 00 分から 15 時 30 分

2. 開催場所 大阪市役所本庁舎 P 1 階会議室

3. 出席者 有識者 橋爪紳也氏（座長）
嘉名光市氏 倉方俊輔氏 澤田充氏
高岡伸一氏 玉川弘子氏 長町志穂氏
都市整備局 企画部長 まちなみ環境担当課長
住宅政策課（まちなみ環境） 担当係長・係員

4. 議 題 第 1 部【非公開】

- ・「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」第 2 期選定（案）について
- ・「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」の魅力発信（案）について

第 2 部【公開】

- ・「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」第 2 期選定について
- ・「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」の魅力発信について

5. 議事要旨

第 1 部

- 事務局より、選定内容について最終報告し、第 2 部の公表に向けての確認を行った。
- 主な意見は次のとおり。
 - ・配布資料に掲載している写真が現状と異なっている事例もあるので、HP 等で公開する際に、一部現状と異なる旨を記載すること。
 - ・建設年が不明な建物については、引き続き登記や住宅地図等を用いて調べてみるとよい。

第 2 部

（事務局より、第 2 期選定について公表し、有識者より感想・コメント等をいただいた。）

- ・第 1 期選定時よりも建設年代や用途、地域の幅が広がったことで、より一層多様性に富んだセレクションとなった。
- ・第 1 期選定から 10 年が経過し、これまでの生きた建築ミュージアム事業の広がりや、イケフェス大阪の取組により、生きた建築を大事にしていこうという機運が少しずつ定着していると考えられる。
- ・大阪における商業建築の建設が、1960 年代から 2000 年代にかけていかに盛んであったかを、今回のセレクションによって示すことができた。
- ・大阪市内では、1964 年から 2002 年まで工場等制限法により大規模な工場や大学が新設できなかった期間があった。今回、セレクションに選定された工場や大学を通じてそのような都市の歴史や発展も物語ることができたのは貴重である。
- ・大阪市内にはまだまだ選定すべき建物が多数あるが、市域全体に選定対象を広げたことにより、今回の選定を通してフィールドミュージアムとしての形に近づけることができた

考えている。

- ・今回選定された建物を起点に、他の建物にも関心を向けてもらえるように取組が継続するとよい。

6. 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 資料1 「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」第2期選定について
- ・ 資料2 「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」の魅力発信について
- ・ 参考1 生きた建築ミュージアム・大阪セレクション（第2期選定）写真一覧
- ・ 参考2 生きた建築ミュージアム・大阪セレクション 位置図
- ・ 参考3 生きた建築ミュージアム・大阪セレクション（当初選定）写真一覧

※「審議会等の設置及び運営に関する指針」第7-1-(1)-ア、エに該当するため、第1部の会議は非公開とする。

担当 (お問い合わせ先)	大阪市都市整備局企画部住宅政策課（まちなみ環境） 電話：06-6208-9221 Fax：06-6202-7064 E-mail：ka0039@city.osaka.lg.jp
-----------------	---